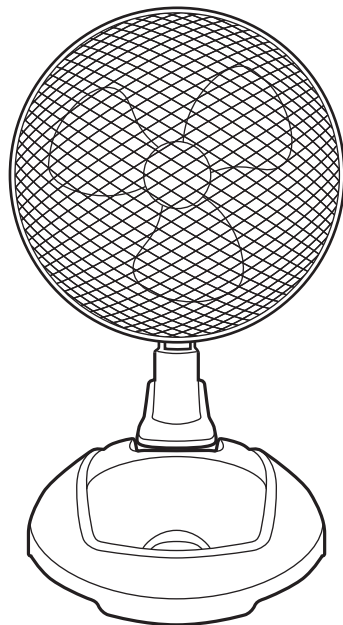


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。  
思わぬ事故の原因になります。

## 18cm卓上&クリップ扇風機 YDS-CA187



### も く じ

安全上のご注意	1～4
各部の名称	4
使いかた	5～7
お手入れと保管	7～9
仕様	9
故障かな?と思ったら	9
長期使用製品についてのご注意	10
アフターサービスについて	10
保証書	裏表紙


この商品は、海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY


- このたびは、弊社扇風機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

# 安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## 警告



禁止

家庭用コンセント（AC 100V）以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない  
●延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセントが異常発熱して、火災の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない  
●感電や発火したり、異常動作してけがの原因になります。  
※故障と思われるときは、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む  
●感電や発熱による火災の原因になります。



禁止

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しない  
コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない  
●感電・ショート・発火の原因になります。



ぬれ手禁止

お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜くこと  
ぬれた手で抜き差ししない  
●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



禁止

開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない  
●感電や異常動作してけがをする原因になります。



指示に従う

包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する  
●誤って顔にかぶったり、巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない  
●故障・感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない  
●重大なけがをする原因になります。特にお子さまには注意してください。



禁止

電源プラグをなめさせない  
●お子さまが誤ってなめないように注意してください。感電・けがの原因になります。

## 警告



定期的に電源プラグのほこりを取る  
電源プラグにピンやゴミを付着させない

指示に従う

● 刃や刃の取りつけ面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



本体に異常・故障・破損があったり、  
電源プラグや電源コードが異常に熱く  
なるときは、直ちに使用を中止する

指示に従う

● 火災・感電・けがの原因になります。  
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



羽根・ガードをつけずに運転しない

禁止

● けが・故障の原因になります。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、  
熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、  
引っ張ったり、ねじったり、  
たばねて使用したりしない

禁止

● また、重いものをのせたり、挟み込んだり、  
加工したりすると、電源コードが破損し、  
火災や感電の原因になります。



ガードと羽根を取りつけるときは  
確実に取りつける

指示に従う

● 運転中に部品がはずれたり、落下する  
などして破損・けがの原因になります。



ガードや本体に布などをかけたり、  
かぶせてふさぐなどして使用しない

禁止

● モーターの過熱や故障の原因になります。



浴室などの湿気のある場所や、雨や  
水のかかる場所で使用しない

禁止

● ショート・感電・故障の原因になります。



運転中にガードを持って風向きを  
かえない

禁止

● ガードを持って強く操作すると、羽根が  
ガードにあたる場合があり、羽根やガード  
の変形・破損・けがの原因になります。



電源コードの上にスタンドをのせ  
たり、クリップで挟み込まない

禁止

● 電源コードが破損し、ショート・感電・  
火災の原因になります。



お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない  
幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

禁止

● 感電・けがの原因になります。

## 注意



次の場所で使用しない

禁止

- 感電・ショート・火災・爆発・事故・故障の原因になります。
- 火気（コンロ・ストーブ）などの近くや直射日光のあたる所
- 高温（40℃以上）になる所
- 厨房や工場などの油・油煙が発生する所
- ほこりや金属粉の多い所
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものがある所



外出するときなど使用しないときは、  
電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

● 絶縁劣化による感電や漏電により  
火災・やけど・けがの原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源  
コードを持って引き抜かない

禁止

● 感電やショートして発火することがあります。  
※必ず電源プラグを持って引き抜いて  
ください。

# ⚠ 注意

<p><b>禁止</b></p> <p>本製品は一般家庭用です 絶対に業務用に使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品に無理な負担がかかり、火災・事故・故障の原因になります。</li> </ul>	<p><b>!</b></p> <p>指示に従う</p> <p>本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●羽根やガードがはずれたり、落下によりけがをする原因になります。</li> </ul>
<p><b>禁止</b></p> <p>風を長時間、身体にあてない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●健康を害することがあります。特にお子さまやお年寄り、ご病気の方にはご注意ください。脱水症状を引き起こす原因になります。</li> </ul>	<p><b>!</b></p> <p>指示に従う</p> <p>運転停止直後はモーター軸付近が熱くなっていることがありますのでお手入れをするときは注意する</p>
<p><b>禁止</b></p> <p>移動するときは本体を引きずらない 電源コードを持って本体を引っ張らない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●机や床が傷ついたり、故障・事故の原因になります。</li> </ul>	<p><b>禁止</b></p> <p>カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ガードの中にカーテンなどが吸い込まれ、羽根やガードの変形・破損・けがの原因になります。</li> <li>●不安定な場所に置いたり取りつけると、転倒や落下するなどして故障・けがの原因になります。</li> </ul>
<p><b>禁止</b></p> <p>本体に強い衝撃を与えない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●故障・破損・感電の原因になります。</li> </ul>	<p><b>禁止</b></p> <p>ガードに頭髮などを近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●頭髮などが巻き込まれ、けがをする原因になります。</li> </ul>
<p><b>禁止</b></p> <p>掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●変質・破損などにより、けが・事故の原因になります。</li> </ul>	<p><b>禁止</b></p> <p>運転中に本体を移動させない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●特に首振り運転中に移動すると、故障やけがの原因になります。</li> </ul>
<p><b>禁止</b></p> <p>本製品は屋内専用です 絶対に屋外で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●屋内での使用に基づき設計されています。屋外で使用すると、故障・漏電・発火の原因になります。</li> </ul>	<p><b>禁止</b></p> <p>手でガードを押さえて左右首振り運転を停止させない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●故障の原因になります。</li> </ul>
<p><b>禁止</b></p> <p>クリップ扇として使用する場合、本体にぶらさがらない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●落下によりけがをする原因になります。</li> </ul>	<p><b>!</b></p> <p>指示に従う</p> <p>クリップ扇として使用する場合、本体の取りつけは十分強度のある所を選んで取りつける</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●落下によりけがをする原因になります。</li> </ul>
<p><b>!</b></p> <p>指示に従う</p> <p>卓上扇として使用する場合、過度の上向きで使用すると本体が転倒しやすくなるので注意する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●転倒により、本製品や周囲のものなどが破損・故障したり、けがの原因になります。</li> </ul>	
<p><b>禁止</b></p> <p>お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。</li> </ul> <p>※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。</p>	

# 事故防止のため、必ずお守りください

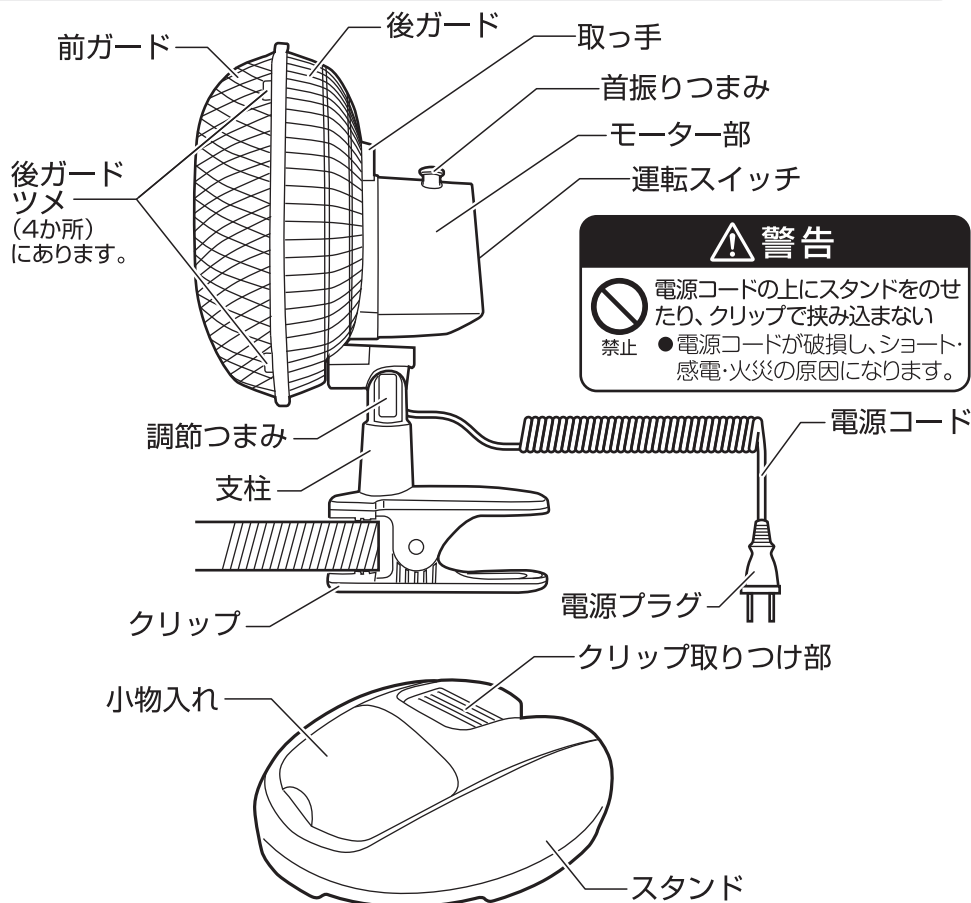
※運転中は羽根が高速で回転しています。お子さまが誤って指などを入れないように、保護者の方が注意してください。

※ガードをはずしての運転は大変危険です。絶対におこなわないでください。

※市販の扇風機カバーをガードに取り付けるときは、たるみがないものを使用してください。

たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・故障・けがの原因になります。

## 各部の名称



## ご注意

●羽根に貼りつけてある「指入れ注意シール」は、はがさないでください。

●本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

# 使いかた

## 警告



ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない  
● 重大なけがをする原因になります。特にお子さまには注意してください。



羽根・ガードをつけずに運転しない  
● けが・故障の原因になります。

## 電源プラグを家庭用コンセント (AC 100V) に差し込む

- 電源プラグを根元まで確実に家庭用コンセント (AC 100V) に差し込みます。

## 運転をする

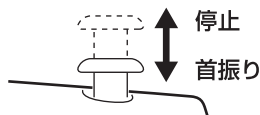
- お好みの風量に運転スイッチを切りかえると運転します。
- 強運転は「HI」の位置に、弱運転は「LO」の位置に合わせます。
- 停止するときには、「OFF」の位置に合わせます。

### ご使用上の注意

※運転スイッチの操作は、途中で止めないで確実に止まるまでスライドさせてください。

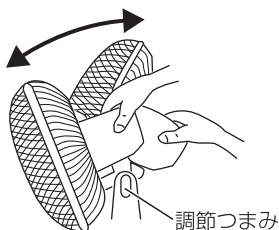
## 左右首振り運転をする

- 首振りつまみを下へ押しと首振りを始め、上へ引き上げると停止します。



## 風向きを上下にかえる

- 運転を停止して羽根が完全に止まってから、モーター部を持って調節つまみをゆるめ、モーター部を上下に動かし、お好みの位置で調節つまみをしっかり締めつけて固定します。

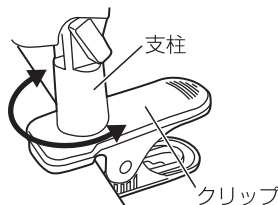


### ご使用上の注意

※締めつけがゆるいとモーター部が倒れ、バランスをくずし、本体が落下したり、転倒してけがや故障の原因になります。

## 風向きを左右にかえる

- 運転を停止して羽根が完全に止まってから、クリップ部が動かないように持って、支柱を回転させます。(360度回転します)



## 長時間使用しないときは事故防止のため電源プラグをコンセントから抜く

運転スイッチを「OFF」の位置にし、運転を停止してから電源プラグをコンセントから抜きます。

## 注意



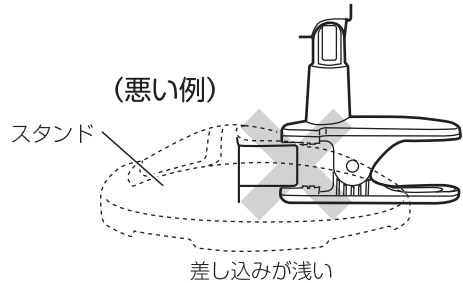
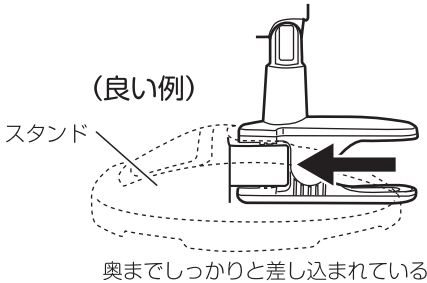
外出するときなど使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く  
● 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。

プラグを抜く

# 使いかた つづき

## ■卓上扇で使用する場合

- 付属のスタンドのクリップ取り付け部にクリップを奥までしっかりと差し込み、ぐらついたり、はずれたりしないかを確認したうえでご使用ください。

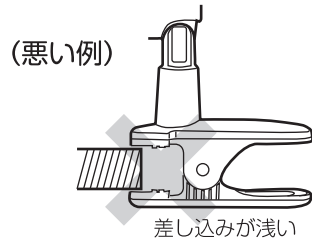
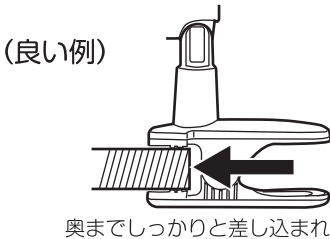


### — ご使用上の注意 —

※スタンドへの差し込みが浅いとバランスをくずし、本体が転倒して本製品や周囲のものなどが破損・故障したり、けがの原因になります。

## ■クリップ扇で使用する場合

- クリップ内の奥までしっかりと差し込み、はずれたり落下しないかを確認したうえでご使用ください。



### — ご使用上の注意 —

※差し込みが浅いとバランスをくずし、本体が落下して本製品や周囲のものなどが破損・故障したり、けがの原因になります。



# 使いかた つづき

## 壁かけで使用するには (市販の木ネジを使用します)

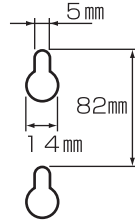
扇風機の質量に十分耐える場所(柱など)に、市販の木ネジ2本を右図のような位置に取り付け、本体クリップ底部の取り付け穴に、取りつけた木ネジがしっかりとハマるように取り付けてください。

※木ネジは、本品には付属されていません。

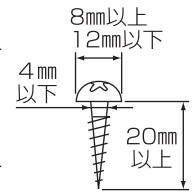
### ご使用上の注意

- ※取り付け場所は、扇風機の質量に十分耐える場所(木の柱やコンクリート壁など、強度のある所)を選んで取り付けてください。
- ※コンクリート壁に取りつける場合は、コンクリートビスを購入のうえご使用ください。
- ※首振りさせたとき、ガードが天井や壁などにあたらない所を選んでください。
- ※本体が上向きで取り付け面が垂直になるようにしっかりと取り付けてください。
- ※横取り付け、斜め取り付け、逆取り付けはおやめください。
- ※うすいベニヤ板、石膏ボード、しっくい壁、モルタル壁など強度のない壁には取り付けないでください。ご使用中に落下して大変危険です。

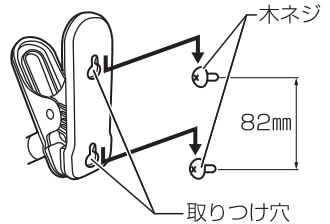
### ■取り付け穴詳細



### ■木ネジの目安



### ■木ネジの取り付け位置



# お手入れと保管

羽根・ガード・モーター部にほこりが多量に付着すると異常音・振動・モーターの過熱の原因になりますので、こまめに前ガード・羽根を取りはずし、お手入れをしてください。

- 前ガード・羽根は8ページの「前ガード・羽根の取りはずしかた、取り付けかた」を参照して取りはずしてください。

## 警告



ぬれ手禁止

お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜くこと  
ぬれた手で抜き差ししない  
●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない  
●故障・感電・ショート・火災の原因になります。

## 注意



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない  
●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。  
※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。



禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない  
●変質・破損などにより、けが・事故の原因になります。

## ご注意

- ※羽根に貼りつけてある「指入れ注意シール」は、はがさないでください。
- ※お手入れのときは、羽根・モーター軸などでけがをしないように、ゴム手袋などを着用し、十分注意しておこなってください。
- ※お手入れのあとは、羽根、前ガードを確実に取り付けてください。羽根、前ガードがはずれてけがをする原因になります。



# お手入れと保管 つづき

## 〔前ガード・羽根の取りはずしかた、取りつけかた〕

### ご 注 意

※前ガード・羽根を取りはずすときは、ガードを正面に向けておこなってください。（無理に正面に向けない）

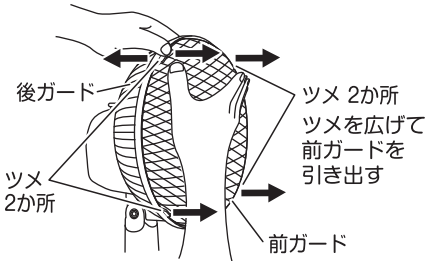
- 左右の向きをかえるときは、左右首振り運転をして正面に向けてください。
- 上下の向きをかえるときは、運転を停止し羽根が完全に止まってから、モーター部を持って調節つまみをゆるめ、正面に向けてください。  
正面に向けたあと調節つまみをしっかり締めつけてください。

※前ガード・羽根の取りはずし、取りつけのときは、必ず運転を停止し電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

※前ガード・羽根の取りはずし、取りつけのときは、ガード・羽根・モーター軸などでけがをしないように十分注意しておこなってください。

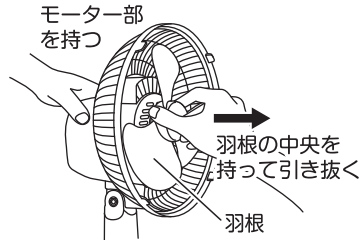
### 前ガードの取りはずしかた

- 後ガード4か所のツメを広げて前ガードを引き出します。  
(1か所づつ引き出します)



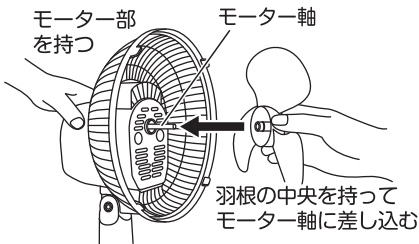
### 羽根の取りはずしかた

- モーター部と羽根の中央を持って、羽根を引き抜きます。



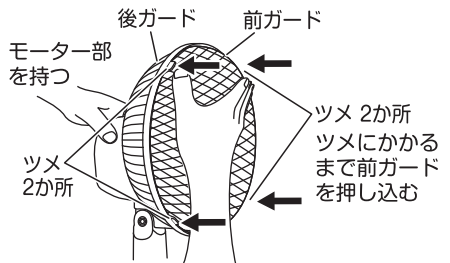
### 羽根の取りつけかた

- モーター部と羽根の中央を持って、羽根をモーター軸に差し込みます。



### 前ガードの取りつけかた

- モーター部を持って、前ガードを後ガード4か所のツメにかかるまで押し込みます。  
(1か所づつ押し込みます)



## お手入れと保管 つづき

### 〔お手入れ〕

#### ■本体・スタンド

- 水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにふき取ります。

#### ■羽根、前ガード、後ガード、モーター部

- 掃除機のソフトブラシなどを使いほこりなどを吸い取り、水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
  - 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにふき取ります。
- ※後ガードは、はずさないでください。  
※お手入れのあとは、羽根・前ガードの順にしっかりと取りつけてください。

### 〔保 管〕

- 保管の前は、必ずお手入れをしてください。
- モーター軸の汚れを取ってマシン油をうすく塗ってください。(さびの防止)
- お手入れしたあとよく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。(湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります)

### 仕 様

電 圧 (V)	周 波 数 (Hz)	消費電力 (W)	質 量 (kg)
100	50	24	約1.4
	60	22	

### 故障かな？と思ったら 次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
異常な音や振動がある	●羽根や前ガードが確実に取りつけられていますか？	●羽根や前ガードを確実に取りつけてください。
モーター部が異常に熱い	●羽根、ガード、モーター部にほこりがたまっていませんか？	●掃除機などでほこりを吸い取りお手入れしてください。

# 長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につきのような症状がみられる場合は、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音・接触音・打音などがしたり羽根がブレて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

## 異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

## 設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組み立て及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	ス イ ッ チ 操 作 回 数	550回/年
	首 振 運 転 の 割 合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容及び期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

## アフターサービスについて

- **本製品は、保証書が付いています。**  
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- **保証期間は、お買い上げ日より1年です。**  
保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。  
保証書の記載内容により、修理いたします。  
その他詳細は、保証書を参照してください。
- **保証期間経過後の修理(有料)については、お買い上げの販売店に依頼してください。**
- **本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。**  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **サービスパーツについて**  
羽根などのサービスパーツについては、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

## ■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」  
ナビダイヤル ☎ 0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。  
受付時間：10:00～17:00(土、日、祝日を除く)

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。  
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

● FAXでのお問い合わせは ☎ 0120-680-287  
● Eメールでのお問い合わせは info\_m@yamazen.co.jp

個人情報の取り扱いについて  
株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容や、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合は正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

S-211105